

第1回相馬花火大会記念特集 市民が市民のために創る花火大会

「そうま」で描くミライ

花火大会の お知らせ



- 開催日 9月12日(土)(荒天の場合は、9月19日(土)に延期)
 - 場所 松川浦新漁港
 - 時間 ▽開場＝13時 ▽ステージイベント＝13時30分
▽打ち上げ開始＝18時30分
- ※入場にはチケットの購入が必要です(未就学児は無料)。

詳しい情報はこちらから

相馬やっぺすっぺ想造委員会の活動や花火大会の詳細などを、さまざまな媒体でお知らせしています。

下記のQRコードから確認ください。

- ▽公式ホームページ
- ▽公式instagram
- ▽チケットサイト
- ▽LINEオープンチャット



自分が思い描く相馬を 作るために挑戦する



4代目実行委員長

伊藤順一郎さん(飲食業)

2023年の挑戦がきっかけで、「持続可能な花火大会とするには、有料制にすべきではないか」と始まりました。「いつか独立して相馬の力で花火を上げよう」と話していた夢が、今年、実現します。

有志のボランティア団体が運営する上で大変な点はありますか？

人的・資金的な負担も大きく全て大変です。

それでも、あの手この手で花火大会を開催できれば、多

くの方に感動と勇気を与え、メンバー個人の成長や自信にも繋がると思っています。

我々を陰ながら支援してくる方々がたくさんいますが、よりスムーズかつ大規模に開催するためには、市役所や観光協会などの連携は必要不可欠だと感じています。

「これからの相馬を担う若者へメッセージをお願いします」

私もまだその一員です。自分が思い描く相馬を創る近道は、仲間と語り合い挑戦し続ける事だと思います。

相馬やっぺすっぺ想造委員会は、仕事ではありません。もちろん給料も出ません。でもそこしか得られないものがあります。

実行委員長を経験したことは、今の自分に繋がる大きな財産です。



過去の花火大会の様子

相馬やっぺすっぺ想造委員会では、来年の活動に向けて新たなメンバーを募集予定です。

「相馬をもっと盛り上げたい!」「相馬のために何かしたいけど、何をすればいいかわからない」などと、少しでも興味がある方は、まずは花火大会にお越しいただき、熱気を感じてみてください! ぜひ一緒に活動してみましょう!

- 問い合わせ先 ▽記事に関すること＝そうま移住定住総合窓口(企画政策課内)(☎32-1337)
- ▽花火大会に関すること＝相馬やっぺすっぺ想造委員会 館山(☎080-1676-2066)

皆さんは、地域のイベントがどのようにつくられているか知っていますか？

そこには、普段はそれぞれの仕事を持ちながら「相馬をもっと盛り上げたい」という想いで活動する大人たちがいます。

今回は、花火大会の企画・運営に挑む「相馬やっぺすっぺ想造委員会」の皆さんを紹介します。

自分のやりたいことで 相馬を盛り上げたい



今年の実行委員長

山岡悠介さん(木工業)

「チケット販売数が打ち上げ発数になる」新しい仕組みを導入した理由は？

物価高や人手不足、補助金の縮小により、花火大会を無料で続ける難しさを痛感しました。補助金や企業協賛だけに頼る従来の運営では、継続した開催には限界があります。だからこそ私たち市民の力が必要だと思ったので、皆さんの応援(チケット購入)が直接花火の規模に反映される仕組みにしました。

「誰かが上げる花火」から「みんなで上げる花火」へ。

この想いを1人でも多くの市民に伝えたいです。

「これからの相馬を担う若者へメッセージをお願いします」

私もまだ20代ですが、あえ

て何かを伝えるなら「とりあえず飛び込め」です。

「やりたいことがあったらとりあえずやる」どんなに無謀な挑戦でも絶対に見てくれる、応援してくれる人は必ずいます。

自分のやりたいことで相馬を盛り上げていくという強い気持ちの若者が1人でも多く



全体会議の様子

増えたらいいなと思います。

「今年の『第1回相馬花火大会』を成功させるために、協力してほしいことはありますか？」

本大会は「チケット販売数が打ち上げ発数に繋がる」という全国的に珍しい育成型の花火大会になります。当日会場に来られない方も、応援という気持ちでチケットを買っていただけたらうれしいです。

成功したら、相馬市だけではなく全国の花火大会の希望になる大会になると確信しています。

市民みんなでこの先も残るような花火大会を創りませんか？

相馬市民の皆さん、応援のほどよろしく願います。

相馬やっぺすっぺ 想造委員会とは？

2019年、東日本大震災から8年ぶりの海開きに合わせて設立された、「浜まつり実行委員会」が花火大会を開催。その後、コロナ禍を乗り越え、「相馬市内の職業や団体の垣根を越え多くの有志が集まれるように」と、2023年に改名されたのが当実行委員会です。

行政や企業が主導する組織ではなく、「相馬をもっと盛り上げたい」という共通の想いを持つメンバーが、それぞれの経験や知恵を持ち寄りながらボランティアで活動しています。

市民の皆さんからの言葉や協賛に込められた想いを形にするのが「相馬やっぺすっぺ想造委員会」です。

【メンバーの主な職業】

▽飲食業▽旅館・ホテル▽漁業関係▽建設業
▽デザイナー▽医療職▽会社員▽学生 など

【これまでの活動経歴】

- 2023年
▽SOMA シーサイドフェスティバル 2023
▽有料花火大会(外部の花火大会運営会社と提携して実施)
- 2024年
▽SOMA シーフェス 2024
▽有料花火大会(同上)
- 2025年
SOMA シーフェス 2025
※花火大会は提携終了のため断念。

